

よしかわ

News from Yoshikawa City Council

議会だより

No.201

2024.5

発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒：342-8501 吉川市きよみ野一丁目1番地
TEL.048 (982) 9421 (議会事務局 直通)
FAX.048 (981) 5392
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>



目次CONTENTS

定例会概要	2
予算	2
代表質問	4
委員会審査概要	6
答えて市長！一般質問	10
審議結果	14

議会だよりが
スマートフォンでも読めます

マチイロ

検索



3月定例会 概要

令和6年3月定例会は、2月26日から3月21日までの25日間の開催となりました。

今定例会では、市長の施政方針に対し、各会派が代表質問を行いました。（代表質問の要旨は4ページから5ページ）
また、一般会計予算をはじめ、各特別・企業会計の当初予算等市長提出議案28件、議員提出議案として3件の意見書などを審議し、議決しました。

委員会での審査概要は6ページから7ページ、「市政に対する一般質問」は10ページから13ページでお伝えします。



令和6年度一般会計予算 277億7800万円ですター

◆一般会計予算
こんなことに使われます

◆災害へ備えます
減災対策事業

2662万5000円

アルファ米や保存水等の災害用備蓄品及び簡易ベッドの購入等、避難生活で必要となる物資を購入します。

◆空調設備整備事業（小学校、中学校）
8億6368万6000円

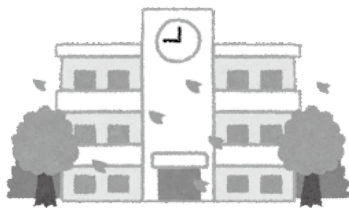
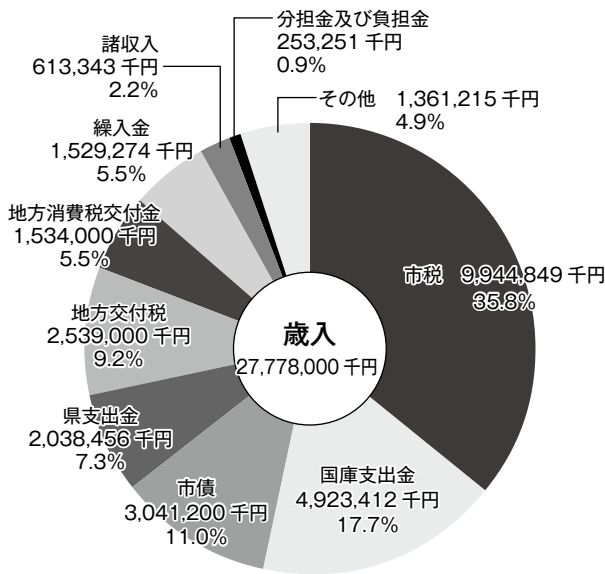
災害時に避難所となる市内小学校、中学校体育館の空調設備の整備を順次行います。令和6年度から工事を開始し、令和7年度に完了するよう計画しています。

◆学校教育の充実を図ります
健全育成活動事業
1489万3000円

学校と教育支援センターの中間的な居場所となるよう、試行的に南中学校へ校内スペースサルサポートルームを設置します。教員免許を持った職員を常時1名配置し、支援が必要な生徒へ個別に対応します。

学校内に落ち着いて生活できる場をつくることで、登校しやすくなる環境づくりを行います。

会計



◆特別会計

会計別	予算額 (千円)	前年度比 (%)
国民健康保険	6,496,222	△ 2.4
介護保険	4,681,537	3.1
後期高齢者医療	1,101,557	16.4
吉川美南駅東口周辺地区 土地区画整理事業	3,808,388	△ 25.9
合計	16,087,704	△ 6.9

特別会計など

新年度予算決まる

4つの特別会計と水道事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業会計の令和6年度予算は左表のとおりです。

主な議案のあらまし

◇吉川市水道給水条例の一部を改正する条例

持続可能で信頼される水道の実現のために、水道料金等を改定するとともに水道法の一部改正に伴い条例の一部を改正します。

料金の改定は、料金水準を平均24%引き上げるとともにメーターの口径別に基本料金を設定するなどの変更を行います。

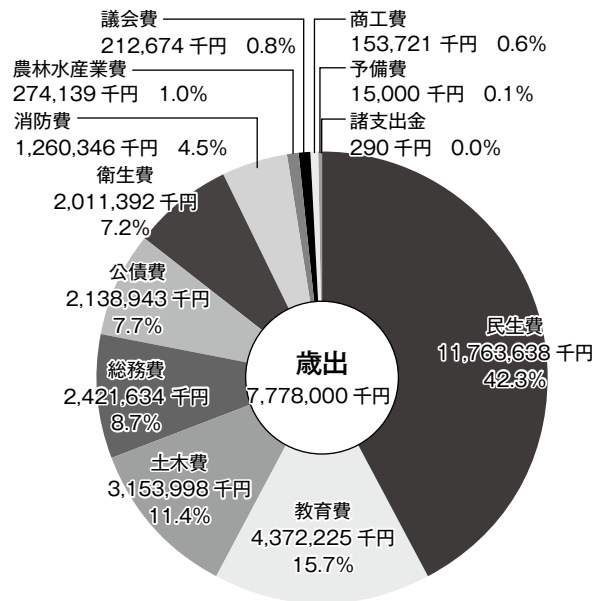
◇吉川市介護福祉総合条例の一部を改正する条例

社会情勢や環境の変化を踏まえて、これまでの高齢福祉サービスの見直しを行います。

◇吉川市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

入院及び通院に係る子ども医療費の支給対象年齢を現在の15歳から18歳までに拡大します。また、その他所要の改正を行います。

一般



◆三世帯同居を支援します

・建築行政事業

617万3000円

旭・三輪野江地区では、人口減少や高齢化が進行し、地域コミュニティの維持等課題があります。そこで、地域外からの若者世帯の転入や、地域居住者の子や孫による二世帯、三世帯家族の同居及び近居を促進するため、住宅取得及び増改築に要する費用を支援する制度をつくりまします。

◆公共交通の充実を図ります

・公共交通対策事業

5203万6000円

市内に本社がある公共交通事業者の従業員の第二種運転手の確保を支援します。



◆県内で初めてリバースオー
クシオン※を採用し、環境

にやさしいまちづくりを推進します

・庁舎管理事業

1億617万2000円

・学校管理運営事業(小学校)

2億3615万4000円

・学校管理運営事業(中学校)

1億204万円

市ではこれまで市庁舎の電力を100パーセント再生可能エネルギーとするなど、環境に配慮したまちづくりを推進してきましたが、エネルギー価格の高騰等の理由から入札に参加できる事業者がいなかったことが課題でした。リバースオークシオンを採用することで、安定して入札を成立させ、安価に再生可能エネルギー電力を導入することができます。埼玉県内の自治体として初めて市庁舎と市内小中学校の電力へ導入します。

※リバースオークシオンとは
新たな電力調達の手法として小売電気事業者がオークション形式で繰り返し入札を行い、最安値を提示した事業者を落札者とする方式です。すでに国において実績があり、自治体にも導入促進が進められているところです。

●水道事業会計

収益的収入及び支出	予算額 (千円)	資本的収入及び支出*注	予算額 (千円)
水道事業収益	1,646,841	資本的収入	288,523
水道事業費用	1,573,743	資本的支出	859,924

●下水道事業会計

収益的収入及び支出	予算額 (千円)	資本的収入及び支出*注	予算額 (千円)
下水道事業収益	1,574,701	資本的収入	1,077,116
下水道事業費用	1,512,363	資本的支出	1,364,794

●農業集落排水事業会計

収益的収入及び支出	予算額 (千円)	資本的収入及び支出*注	予算額 (千円)
農業集落排水事業収益	53,627	資本的収入	10,244
農業集落排水事業費用	53,543	資本的支出	15,737

注…事業会計において資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんします。

中原市長の施政方針に 会派代表者が問う

市長の施政方針

【四つの重点テーマ】

- ▼命を守る
- ▼子ども笑顔を未来につなぐ
- ▼誰もが輝くまちをみんなで創る
- ▼価値を高め、次世代に継承する

2月28日、中原市長の施政方針に対し、各会派の代表者6名が代表質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次のとおりです。



平和市民クラブ

降旗 聡



問 吉川駅北口周辺地域の具体的な治水対策の内容について。

答 昨年6月の大雨では、1時間あたり最大53mmだった。今回は55mmでシミュレーションした。計算では、47cmある浸水が8cmに軽減される。

問 他地区（南中学校周辺地区・須

加椋戸地区等）での浸水対策について。

答 須加椋戸地区は、東埼玉道路の関連で、まちの形が変わってくるので、貯水することも考えていかなくはない。

また、南中学校周辺地区は、県の下水道関係の方たちと意見交換をした。排水区を越えて、調整池を整備し貯水するには、県の許可が必要となる。県と共に整備できないかお願いをしている。

自由民主党

吉川市議員団

松崎 誠



吉川市「第6次総合振興計画」の4つの重点テーマに沿って、17項目にわたっての質問を行いました。以下、主な内容について掲載します。

問 三輪野江南部工業団地開発について、昨年の9月議会では「埼玉県企業局と市との共同事業方式による

開発を優先して検討している」との答弁がありましたが、今後、事業主体を含めた三輪野江の工業団地開発における市の考え方について伺います。

答 多くの方が民間開発による事業化を望んでいる状況を確認しましたので、今後は地権者の皆さまのそうしたご意向を踏まえ、また地域の方々へも現状をお伝えしながら、関係機関との調整を行ってまいります。

SELECT吉川

赤出川 義夫



問 ①減災力の向上について

9回目となる北谷小での、より実践的な減災プロジェクトとは。

②避難所の空調設備整備について

令和6年度から令和7年度にかけて、避難所となる小中学校12校の学校体育館と総合体育館に順次、空調

設備の整備計画において重視する点は。

答 ①能登半島地震に職員を派遣したことを踏まえ検討し、より実践的にそして地域全体にプラスになるような減災プロジェクトにしていきたい。

②災害時の対応を一番に考え緊防債を活用し、美南小学校を除く11校はLPG使用のエアコンを設置。美南小学校はLPGの導入が難しい立地条件のため電気式を設置。今年度から着手し来年度に工事完了予定。

未来会議

よしかわ

戸田 馨



問 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業地内に整備予定の新たな子どもの一休拠点施設について、どのような理念に基づき整備をされるのか、市の考えは。

答 今後の保育ニーズに応えられるようなものを一体的に整備してゆきたい。また、子どもだけに限らず、保護者や高齢の方々もそこに集えるような、東口の大きな顔となるようなものにしてまいりたい。

問 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業「商業業務ゾーン北側街区」における開発イメージを伺う。

答 次世代型のホームセンター、医療法人社団葬会からは、病床数224床の総合病院の計画が提出された。

公明党

吉川市議員団

五十嵐 恵千子



問 元日に発生した能登半島地震では家屋や様々な命綱が長期に渡り消失となった。①避難所となる小中学校等への空調設備の整備計画内容は。②高い評価ができる「18歳までの子ども医療費無料化拡大」。実施にあたり見解を。③「吉川市農業パーク

基本構想」実現への意気込みは。

答 ①総合体育館の長寿命化改修工事と合わせて中曽根小を除く小中学校は令和6年6月から令和7年7月頃に工事を完了。中曽根小は令和7年度中に行う計画である。

②埼玉県が当該補助対象を拡大したことは歓迎するが、まだ不十分。本来は政府で担うべきものと考ええる。③本市の農業の「新たな顔」となる農業パークの実現に全力で取り組む。

日本共産党

吉川市議員団

遠藤 義法



問 吉川駅北側地域周辺の治水対策の今後の取り組みと水防センター建設について伺いたい。

答 河川改修、放水路の整備は国にしっかり行っていたいただきたい。内水を排水できるか大きく左右される。新しいポンプの購入などしっかり決

めて実施をしていく。水防センターは、平時は観光、減災教育の場などに活用。あまり無駄にならないよう設備を構築していきたい。

問 日本の基幹産業としての農業の課題と対策、吉川市農業パーク構想について伺いたい。

答 農業に魅力がなく、儲からないなどの理由から、若者は後を継がない。課題はここを変えていくこと。農業パークは、新しい農業を示すことで、後継者確保に繋がればよい。

委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市水道給水条例の一部を改正する条例

料金改定の周知方法、石綿管について料金算定期間の5年間でのぐらいい布設替えができるのか。

5月にリーフレット、8月に水道広報紙を発行して市民へ周知する。令和14年度までの10年間に41億円で約22kmという計画になっている。

賛成多数で可決

◆一般会計予算

情報発信システムのLINE配信の頻度や回数に伴う使用料への影響、開始時期は。

ゴミの収集日、イベント開催情報や事業案内が主たるところである。

配信頻度は1日あたり何件かを想定していないが、過度

な配信等に伴い利用者側でブ

ロックや通知オフされてしま

う懸念がある。そうした点も

考慮した発信を心がけていき

たい。使用料は月額使用料の

ため変わらない。最短で8月

頃に運用開始を考えている。

電気の調達では初めてリ

バースオークションを導入し

安価に調達できると承知して

いる。新たな入札制度の今後

の課題は。

令和5年度は東埼玉資源環

境組合の売電先から調達、令

和6年度も検討したが、市場

価格より高額だったためリ

賛成多数で可決

◆水道事業会計予算

営業収益について、料金引

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

き上げの影響はどのくらいの

見込みか。供給単価が令和5

年度よりも下がった理由は。

料金改定の影響は、税込み

約9800万円の増額を見込

んでいる。供給単価は、給水

収益と有収水量によって算出

されるので、有収水量の変動

などから微減となった。

賛成多数で可決

文教福祉常任委員会

◆吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の負担が増えていると実感している。市が示すモデルケースについて平成30年度からの推移は。

平成30年度から令和2年度までは44万200円、令和3年度から4年度までは43万300円、令和5年度は、45万800円、令和6年度は今議会上程案に基づいた試算額49万2500円である。

市民の命を守るための国民

健康保険制度であるが、負担

が増えることで生活を苦しめ

ていると感じる。市の見解は。

国保財政を安定的に運営し

ていくためには、必要な歳入

を確保しながら、収支を均衡

させる必要がある。また、国

ることを踏まえ、国に対して

更なる財政支援の拡充を要望

していく必要があると認識し

おり、市として行うべきとこ

ろはしっかりと対応していく。

賛成多数で可決

◆介護保険特別会計予算

介護人材の不足が一番の問題だと思う。介護人材を底上げして、市内で働いてもらう環境づくりに力を入れていくべきと思うが、庁内で議論や検討などの機運はあるか。

介護人材の確保については、これまで県と連携して介護人材に特化した就職の説明会などを展開している。それに

加えて令和6年度については、障がい部門や保育部門と連携して福祉人材の就職を募集する事業を展開する予定である。

賛成多数で可決

◆一般会計予算

給食食材購入事業で、令和



委員会報告を行う赤出川委員長

6年度予算の中で物価高騰分の補助額はいくらか。

物価高騰分としては、令和5年度と同様に10%分を見込んでいます。金額としては3500万円程度である。

賛成多数で可決



委員会報告を行う吉川委員長

建設生活常任委員会

◆工事請負契約の変更について(2号調整池)

変更理由の地盤改良の減少とは具体的に説明を。

2号調整池から上第二大場川へ雨水を排出するための吐き出し口の上下流10mずつの

地盤改良を本工事で実施し、それ以外の部分は、河川事業において整備する計画としていたが、隣接する先行工事で実施した地盤改良が、本工事で整備する範囲内に一部食い込んでいたため減額をする。

賛成全員で可決

◆工事請負契約の締結について(駅前広場)
地盤改良材を減工した理由ベンチを増工した理由、喫煙パーテーション設置による効果はどうか。

地盤改良材については、バスシエルト基礎部を行う。現場発生土を試験配合したところ、地盤改良材が設計数量より少なくとも指定の強度ができたので減額するもの。

ベンチの配置については、喫煙パーテーションの配置位置の協議を行っていたが位置が確定した。これにより、余剰地が確定したことからベンチを2基増やす工事を行う。

パーテーションは、受動喫煙を防止する効果があるため副流煙が歩行者へ流れていかないよう設置を行う。

喫煙パーテーションには屋

根があるのか。空気清浄機などは必要なのか。

パーテーションは吉川美南駅西口と同様で屋根はなく、歩行者に煙が直接あたらないよう、出入口から煙が出にくい構造になっている。

賛成全員で可決

◆令和5年度吉川市一般会計補正予算(8号)
令和5年度の耐震診断、耐震改修の件数は、耐震改修補助2件、耐震改修補助1件。

賛成全員で可決



委員会報告を行う大泉委員長



本会議での議案質疑を
いくつかご紹介します

バス路線の新設
問 新規バス路線の吉川美南駅東口一市役所線について、どのようにルートを決めたのか伺います。

答 バス事業者が市の要望や採算性、安全性や現行のバス路線等を総合的に勘案し、運行ルートを判断されたと認識しています。



LINE公式アカウントの導入
問 セグメント配信の内容と考え方を教えてください。
答 セグメント配信は、利用者自身が配信を希望するカテゴリ(ごみの収集・イベント・防犯等)を選択し、市から利用者の年代や住まいの地域に応じた配信をすることができます。
二丁に沿った情報発信

を市から利用者へプッシュ型で行うことができます。



市役所旧庁舎跡地の活用
問 吉川市庁舎跡地福祉の拠点整備基本構想「施設整備方針に「民間活用」を図るとありますが、具体的な構想をお聞かせください。
答 施設整備に向けたコンセプトを「市民の誰もがつながり、くらしを支える福祉の拠点」とし、整備手法は民間事業者の活力を最大限図ることとしています。方針として定めた「福祉サービス施設」、「生活利便施設」、「地域コミュニケーション施設」などの機能は民間事業者から提案していただきます。

討 論

◆吉川市介護福祉総合条例の一部を改正する条例
1名の議員が討論を行いました。

― 反 対 討 論 ―
日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

寝具洗濯乾燥サービスは令和2年度4名、3年度5名、4年度6名が利用。令和4年度の委託料は約5万円。少数でもこのサービスを使わざるを得ない方がいる。廃止するべきではない。

配食サービスは、令和7年度から日中独居者は対象外とする提案。虚弱・要介護者を一人家に残し、仕事に出かける家族の安心を支える大切な事業。市の事業への信頼感も大きい。日中独居者を対象外とすべきではない。

介護保険料改定については、丁寧に慎重に検討いただいた。しかし、市民にとって重い負

担であることに変わりない。介護保険財政の半分を保険料で賄う財政構造に限界がある。国の負担割合増が必要。

◆吉川市水道給水条例の一部を改正する条例

2名の議員が討論を行いました。

― 反 対 討 論 ―
日本共産党吉川市議員団

遠藤 義法

水道料引き上げについては、市が行ったアンケートでは、52%の方が「現状のまま、変えないでほしい」との意見です。老朽化した水道施設改修や石綿管の布設替えなどをすべて水道料金でまかなうことには無理があります。能登半島地震での被害拡大は、これらの要因も挙げられています。水道サービスは、生活に欠かすことができず、人の命や健康に直接関わるものです。

水道事業の目的には、「清浄にして豊富で低廉な水の供給を図り…」と記されています。公共性が強いものだからこそ、市の出資や利用者への減免制度が必要です。しかし、今回の値上げには何の手立ても取られていません。

― 賛 成 討 論 ―

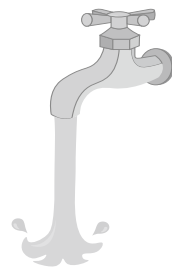
未来会議よしかわ

戸田 馨

水道事業者が財政的に持続可能な運営を行うためには、収入と支出のバランスを取る必要があります。水道料金の改定で収入の増加や経営の健全性が確保されることは自明である。水道料金の適正な設定は、将来世代に対する適切で安定的な水道事業の提供に寄与するものと考えます。

また、料金改定により、インフラの維持や改善がしつかりと行われるとともに、より安全で信頼性の高い水道事業の継続に繋がるものと考えます。水道事業は住民にとって最も身近で不可欠な公共サービスであり、適切な料金体系を維持することで、公営による

サービスの継続にもつながることから、料金改定による財源の確保は必須と考える。



◆吉川市国民健康保険税率例の一部を改正する条例

1名の議員が討論を行いました。

― 反 対 討 論 ―
日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

市がホームページ等で示しているケース、世帯主（42歳、所得300万円）、妻（38歳、所得なし）、子2人（学生、所得なし）の場合の国保税は、平成30年度より令和元年度44万2000円。令和5年度45万8000円。今回提案されたのは49万2500円。モデルケースとは言え、どうやって暮らしていけば良いのか。

標準保険税率で本来求められている国保税は56万9500円。今は激変緩和措置がと

られているため49万2500円の負担だが、令和9年度には標準保険税率通りの56万9500円の負担が求められるようになる。命を守るための国民健康保険が、逆に市民の暮らしを追い詰めている。とても現実的なのではない。

◆令和6年度一般会計予算
5名の議員が討論を行いました。

― 反 対 討 論 ―
日本共産党吉川市議員団

遠藤 義法

誰ひとり取り残さないという姿勢が行政ではとりわけ大事です。外出支援策では、市街地の方でも交通弱者の方は多くあります。しかし、タクシー利用助成は対象外となっています。補聴器購入助成を求める声に対しても後ろ向きです。介護保険制度も、高齢者へのサービス廃止や見直しが行われ、日常生活が不安視されます。生活道路舗装等では、補修箇所や順番など年度当初に明らかにし、「見える

化」を図ることで、市民の信頼と満足度が得られます。市には正職員と会計年度任用職員が働いています。公平、公正な行政サービスを実施するうえで、また、公務員労働としての意識高揚のための対応が求められます。

―賛成討論―

平和市民クラブ

岩田 京子

多くの事業が留まることなく着々と進んでいます。

特に市庁舎に続き、学校での再生可能エネルギー利用は、子ども達にとって一番の環境教育になると確信します。その他、治水対策、子ども支援、調整地域に向けた対策等、市民の声を聞く努力、そして全体を見渡し、果敢に挑戦する姿が予算から見られます。

森林環境譲与税の使途、吉川駅北口改修等、いくつかの指摘事項について改善を求め、賛成といたします。

未来会議よしかわ

戸田 馨



過去の予算に対する実績や負債の状況、現在の収入と支出のバランス、将来の収入見通しなど、財政面においてしっかりとした評価をされた中、健全性の確保と目標や制約等を明確にした内容であり、地域のニーズや吉川市の目指す方向性に合わせて、具体的な政策目標を設定されている。また、基本的なサービスの維持と向上に資する施策のほか、地域社会の発展、市民の生活向上、教育環境の整備、福祉への取り組み、文化芸術・スポーツの振興、環境への取り組み、都市基盤整備、開発等、しっかりと理念を打ち立てる中での施策が位置付けら

れており、吉川市全体の利益に資する予算内容と考える。

SELECT吉川

菊名 克典

特に評価する事業を述べる。

①能登半島地震の被災地へ職員を応援派遣し、そこで得た経験を減災力の向上につなげていく。また、減災プロジェクトではこの経験を最大限に活用し、より実践的になることを期待する。

②江戸川河川事務所へ放流量の増加についてお願いし、認められ、着実に押し進めていただいている点を評価する。
③多様な児童生徒に対応した場や仕組みを用意し、提供していく必要がある中、校内スペシャルサポートルームの設置を通して、生徒がより良い学校生活を送れるように期待する。

④市内の祭りを文化財展のテーマとして行うことで、地域の活性化や自治力・防災力に繋がっていくと考える。

公明党吉川市議団

大泉 日出男

施政方針の重点テーマ「命を守る」について、避難所になりうる小中学校の体育館への空調設備が、浸水や停電に耐える設計になっている点を評価。公明市議団が強く要望したLINEアプリでのプッシュ型配信の導入、平時を含め市の情報発信が強化される点も評価。「子どもの笑顔を未来につなぐ」では、昨年の市議団の要望書を受け、子ども医療費の対象を18歳まで拡充するとして、英断を評価。

未来を切り拓く力を培う学校教育充実の不登校支援については、学校と教育支援センターの中間的な居場所「スペシャルサポートルーム」の設置を推進するとして評価。

いずれの事業も市民の幸福感向上につながるとして、賛成とする。

―反対討論―

日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

しんぶん赤旗の分析では、訪問介護事業所の36.7%は収支差率0%未満で赤字経営。収支差率の平均は7.8%だが、中央値は4.2%。1カ月の訪問件数が400件以下の事業所は1%台。一方2001回以上の事業所は13%で、集合住宅併設型や都市部の大手事業所が平均値を吊り上げている。

市内の訪問介護事業所は8カ所。第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画にある令和5年度の訪問介護件数は約7500件。平均1事業所あたり九百数十件であり、月2001回以上を訪問する大手事業所は吉川市にはなく、ほとんどの事業所が厳しい経営を強いられていると思われる。市内訪問介護事業所の経営状況を調査・把握するべき。

◆令和6年度吉川市介護保険特別会計予算

1名の議員が討論を行いました。



一般質問

答えて市長！ 一般質問

一般質問とは、議員が広く自治体の事務一般を対象として、執行の状況、将来の方針を執行機関である市に問いただすものです。質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

今定例会では、3月18日(月)、19日(火)、21日(木)の3日間にわたり12名の議員が市政全般について、市の見解をただしました。

主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録は、ホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は、6月上旬となる予定です。



被災した建築物における 二次災害防止の市の対応

菊名 克典



問 吉川市が被災した場合、「応急危険度判定士」「被災宅地危険度判定士」を含めた本部は、どのような対応が必要か。

答 判定実施本部では、実際の判定作業は行わないものの、判定士の確保のほか、判定士の受け入れやグループ分け、判定場所の指示や集計など、判定の取り組みを理解した職員の対応が必要になると考える。

◆災害時の対応について

問 避難生活が長期化していく中で、飲料水の他にもトイレや洗濯などの生活用水を確保していくことが重要である。特にトイレの問題は顕著であるが、井戸を活用した生活用水の確保のほかに、どのような対策などが考えられるか。

答 お風呂や洗濯機を活用した水の汲み置き、雨水を活用した備えの周知啓発に努めていく。また、現在各避難所では災害用便槽・仮設トイレを備えているが、下水道が使えない時は水洗トイレが使えないため、衛生面が課題である。市民の方には備蓄トイレの備えを呼び掛けていきたい。

生活困窮者への 学習支援について

加藤 克明



問 対象年齢を小学校6年生から3年生まで広げた理由は。

答 小学校高学年から、算数を中心に応用力が求められ一段階難しくなっている。中学年のうちから、つまづかないために支援を行っていく。

問 児童館ワンダーランドで実施する理由は。

答 宿題レスキューの取り組みや施設の機能面等から開催場所として最適であると判断した。

◆タクシー利用料金補助事業について

問 市街化調整区域にお住まいの75歳以上の高齢者に一部補助(対象外有)を行っているが、現時点で料金補助を受けられる資格のある方の人数、実際に受けている方の人数。対象を市街化区域までに広げる考えはあるか。

答 令和6年1月末現在で2,203人おり、そのうち1,017人。福祉的な移動サービス、住民ボランティアによる移動支援などに事業推進を図っている状況などから、予定はしていない。

治水対策について

小野 潔



問 吉川駅北口周辺地域浸水被害対策に寄与する共保ポンプ場の増強の内容。江戸川河川事務所が認めた中川放流の流量、軽減される想定、運用までの期間、事業費、国庫補助は。

答 新たに横型ポンプ2台を増設して現在毎秒4.4m³の放流能力を5.84m³まで上げる。

1時間当たり55mmの雨量を想定し47cmの冠水が8cmまで軽減できる予想、今後1年くらいかけて県と下水道計画を協議し設計、工事への流れ。工事費はポンプ場の増強で約16億円、6か所の管渠の布設替えて約6億円、国の補助金等は様々なメニューを充当する。

問 ①南中周辺冠水軽減策、中央公民館周辺の調整池の検討。②道路浸水センサーの設置を。

答 ①有効手段と考えている。②本年吉川駅北口周辺を中心に20機の冠水センサー設置予定。

問 中川の水を江戸川へ送る新規放水路について、私案では新三郷流山有料橋から中川へ向かって計画のある都市軸道路の下へ16号の下の外郭放水路同様の第二外郭放水路の設置を国会議員へ提案している。市からも積極的な提案を。

答 市でも様々検討し国へ提案していく。

自治会の負担軽減について

大泉 日出男



問 地域事情によって異なるが、市役所から自治会への連絡等は、どのようなタイミングで実施しているのか。今後は極力窓口を一本化すべきだと思うがご所見を伺う。

答 本年3月から各課から自治会への依頼を市民参加推進課で取りまとめし、送付するよう改めた。窓口の一本化については、自治会から相談を受けた際に担当課へスムーズにつなげるようしっかりサポートをする。

問 総務省モデル事業で、担い手不足、回覧板の煩雑さ、地域とのつながり、高齢者の社会的孤立の課題解決のためのSNSアプリ「いちのいち」の実証実験がスタート。当市での活用についてご所見は。

答 国の実証実験の成果をみていくとともに引き続き、必要な情報提供や支援に努める。

◆ラッピーカードについて

問 取り組みと今後の課題については。

答 イベント実施やバスツアーなどを企画し加盟店の周知や販売促進に取り組んでいる。課題は高齢化や廃業で加盟店が減少していること。

命にも関わる気候危機

岩田 京子



気候危機対策が待ったなしの中で、庁舎に続き、学校でも再生可能エネルギーが導入される。吉川市エネルギービジョンでも謳う「再エネ」「創エネ」「省エネ」の対策について問う。

問 学校では教室にエアコンが導入。今後、体育館へも導入予定。電気使用量の変化は。

答 正式な比較は難しいが、教室は約35%増。体育館は12%増を見込んでいる。

問 省エネ対策は、学校の環境教育に住宅メーカーが入っているが、生徒とのワークショップによる断熱化(断熱DIY)の可能性は。

答 照明器具のLED化。2050年までに全て学校施設が中規模修繕、長寿命化改修をむかえるので効率的に断熱化を図りたい。断熱DIYは教育的効果・啓発効果にウェイトがある。今のところ学校側からの要望はなく、実施予定はない。

問 東埼玉資源環境組合の分担金がこれまでの3億円弱から新年度4億6千万円。今後、倍増が見込まれ、警鐘が鳴っている。市民とどのように共有し、ごみ減量政策を行うか。

答 各家庭の協力が不可欠。LINEを導入し、プッシュ型で周知啓発していきたい。

犯罪被害者支援条例 設置の考えは

雪田 きよみ



問 1月21日付朝日新聞埼玉版に「犯罪被害者支援条例道半ば」と題した記事が大きく掲載された。県内63自治体の中で24自治体がこの条例を未設置。特に吉川市と越谷市は、設置を「検討していない」自治体だと指摘された。市の現状及び設置の考えは。

答 犯罪の被害に遭われた方に寄り添った支援が必要と認識し、「犯罪被害者支援総合的対応窓口」を設置。条例については警察署長と意見交換、埼玉県・埼玉県警察主催の勉強会や研修会に参加。県内自治体の状況等、情報収集を行ってきた。令和4年度に1件、支援を行った。今後も他自治体の情報を収集し、考えていく。

◆安全な道路環境の整備を

問 県道吉川松伏線、吉川駅以南(ラーメン店前)に信号機の増設を求める声が寄せられている。信号や歩道橋までの距離が遠いため、車の往来を見計らいながら渡る人も多く、非常に危険。市の見解は。

答 住宅地への通過車両の進入による環境悪化、交通事故等誘発する懸念があり、困難。

補聴器購入費 助成制度導入を

飯島 正義



問 加齢性難聴者への補聴器購入費助成制度に取り組む自治体が、この1年で約2倍に増えています。令和4年に「加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める請願」が議会で採択されています。検討の経過について伺います。

答 比較的安価な集音器も販売され、性能は劣るが一定の効果は認められています。加齢性の中度、軽度の難聴の度合いは、適切な金額を定めることが困難。補助具を選ぶのは各自の判断になるため、公費を使っての助成は行いません。

◆大沢元埼玉県知事居宅跡地の公園整備は

問 令和6年度施政方針では、「自然を身近に感じながら憩い、遊ぶことのできる場として、また環境教育の場としての整備を進める」と述べています。今後の整備計画を伺います。

答 広場ゾーン、多彩樹木ゾーン、教育学習ゾーンを創る計画をしたところです。令和6年度中に一部供用開始に向けて整備を行います。令和7年度中に遊具や休息施設、トイレの設置やその他、園路等の整備を行い、全面供用開始を予定しています。

いじめ防止対策の確実なる 共有・実施を

吉川 敏幸



問 『吉川市いじめの防止等のための基本的な方針』の中で規定されている「学校が実施する施策」が実行されるため、教育委員会としてどのような取り組みを行っていくのか伺う。

答 教育委員会としては、市および各学校のいじめ防止基本方針に定められた取り組みが確実に実行されるよう校長会等で教育長から指示している。さらに、スクールロイヤーによるいじめ防止に係る研修を全教員を対象に実施している。来年度以降は、より計画性をしっかりと確認して、具体的な策が確実に実行されるよう指導・助言していく。

◆誰も取り残さない社会へ

問 明石市や神奈川県のように、吉川市も今まで以上にあらゆる施策で障がい者やそのご家族を審議会等に加え、意見を反映すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 障がい者やそのご家族につきまして、障がい者計画策定委員会や障がい者の地域での生活を考える検討会議などに加わっていただいている。今後も適切な人材参加に努める。

次世代につなぐ 農業を目指して

岩崎 小百合



農業従事者が激減し、担い手不足や耕作放棄地問題の解決が喫緊の課題である。一方、農業に関心を持ち新規就農を目指す人も確実に存在している。農業従事者の中には子や親族ではなくても、やる気と熱意のある方がいれば、田畑や機械を貸したり譲ったりしたい、自分が長年、培ってきた技術を教えたいと思っている方もいらっしゃる。都市近郊という強みを活かし新規就農希望者を的確に受け止め、市での営農へつなげる取り組みの現状と課題について。

問 令和5年度の新規就農相談件数と、新規就農相談の聞き取り方法、農業従事者への橋渡しの対応方法とその内容について伺う。

答 2月末までで6件の相談があった。窓口で相談カードに沿って丁寧に聴き取り、制度の紹介や農地の斡旋や栽培技術指導のため、農業委員や農業者等に加わっていただき対応している。

問 今後、有機農業に関する新規就農相談が増えくると予想されるが、職員研修の実施は。

答 有機農業に係る基本的な事項や、国・県等の動き、市内の現状等の把握に努め、担当所管内で情報共有を行っている。

LGBT理解増進法について

宮窪 雅一



問 吉川市としてLGBT理解増進法をどのように認識し、取り組んでいるか。

答 様々な人権施策の一環として考えており、予算に関しても人権施策全般の予算としてであり、性の多様性に特化したものではない。令和4年2月からパートナーシップ宣誓制度を導入しており、今後はファミリーシップ制度の導入を進めて行く考え。

問 包括的性教育についての小中学校での指導内容は。

答 児童生徒の発達段階を踏まえ、体育科の保健領域を中心に理科や道徳等関連する分野も含め、教育活動全体を通じて指導している。価値観を押し付けたり、性の自認を強く迫ったりする指導は行ってはいない。今後も学習指導要領に基づき保護者や地域の理解を得ながら進めていく。

市内保育施設における
意見書・登園届の見直しを

林 美希



問 感染症罹患後の登園開始の際、感染症の種類によって医師記入の「意見書」、保護者記入の「登園届」を提出することが市内保育所で一律必要となっている。書類提出のため、症状が改善した後に病院へ行き診断を受けなければならない。感染拡大防止のため一定の線引きは必要と考えるが、「感染症流行時のさらなる医療逼迫への懸念」、「待合室で違う病気に感染する不安」の声をいただいた。登園目安の基準を満たせば、症状改善後の受診を不要としている自治体もある(例：東京都豊島区保育施設様式「インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症届」)。保育所の安全の担保、こどもと保護者負担の軽減、医療逼迫の緩和、これらを勘案しながら、意見書・登園届の内容の見直しを求めるが見解は。

答 複数の自治体でこのような取り扱いをしている例を確認した。それら自治体から直接意見などを確認しメリット・デメリットを整理していく。この取り扱いに関しては市内全ての認可保育所の合意の下で行っていくことが肝要なので、保育園連絡協議会と話をしていきたい。

吉川駅北側周辺地域、
須賀・榎戸地域の冠水対策は

遠藤 義法



問 市は、吉川駅北側周辺地域の冠水対策として、共保雨水ポンプ場に水中ポンプの増設を決めました。今後埼玉県と雨水排水量の協議を進めますが、排水ポンプ稼働までのスケジュールを伺います。須賀・榎戸地域の治水対策として排水路のしゅんせつが必要であり、計画は。

答 埼玉県との協議には1年程度の期間が必要です。決定後はできるだけ早くポンプ増設の事業に取りかかる考えです。須賀地域の排水路は須賀自治会館から195mの延長を6月までにしゅんせつする計画です。榎戸地域の排水路の土砂の堆積は10cm程度で、流れを阻害する状況にはないのでしゅんせつの計画は現在ありません。

◆施設改修で長期の利活用を

問 中央公民館、保健センターなどの施設改修、長寿命化計画の内容を伺います。

答 施設改修は計画どおりに進んでいます。来年度は、中曽根小体育館のエアコン設置と長寿命化工事を実施します。保健センター、中央公民館などの改修は、建物の劣化状況を見て判断し、計画を立てます。

意見書

意見書は、地方自治法第99条に基づき、市の公益に関することについて、国会や関係行政庁に対し、議会の意見をまとめて提出する文書のことです。

今定例会には3件の意見書が
提出され、次の1件を可決、環
境大臣等へ送付しました。

地方創生に貢献するサーキュラー
エコノミー(循環経済)の二層の
推進を求める意見書(要旨)

地域のサーキュラーエコノミーを推進することは、地域課題解決と共に、地域に新たなビジネスや価値を生み出すことによる地方創生の実現に資するものである。以下について特段の取り組みを求める。

- 1 地域経済の活性化を図るため、プラスチック等、地域の循環資源や木質バイオマス等の再生可能資源の活用など地方自治体と民間企業の連携による資源循環ビジネスの創出への支援を強化する。
- 2 地域における廃棄物処理の広域化、廃棄物処理施設の集約化、エネルギー回収の高度化等を推進するとともに、自治体と住民、民間企業等の

協働により、地域に適したごみ処理方式や分別区分の選定等による、脱炭素かつ持続可能な適正処理に資する資源循環の体制強化に対する支援を拡充する。

3 製品の長期メンテナンスやリユース製品の積極的な利用といったライフスタイルに係る地域住民・消費者の意識変革や行動変容を促す、自治体と民間団体の連携によるリユース製品の循環環境の整備を支援する。



3月定例会審議結果一覧

○=賛成、×=反対、議=議長(議決に加わりません)
◎=議案提出者、—=退席

	議決結果	セレクト			共産			公明			平和		自民		未来	無	無	無	
		菊名 克典	赤出川 義夫	中嶋 通治	稲葉 剛治	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	岩崎 小百合	岩田 京子	降旗 聡	吉川 敏幸	松崎 誠	戸田 馨	林 美希	野村 拓郎
《市長提出議案》																			
吉川市介護福祉総合条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市水道給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市こども発達センター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任について	同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度吉川市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	議決結果	セレクト		共産		公明		平和		自民	未来	無	無	無							
		菊名 克典	赤出川 義夫	中嶋 通治	稲葉 剛治	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	岩崎 小百合	岩田 京子	降旗 聡	吉川 敏幸	松崎 誠	戸田 馨	林 美希	野村 拓郎	宮窪 雅一	加藤 克明
令和6年度吉川市一般会計予算	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市吉川美南駅東口周辺土地地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市水道事業会計予算	可決	○	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度吉川市農業集落排水事業会計予算	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
《議員提出議案》																					
地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域公共交通の充実発展を図り、利用者の移動の権利を保障するための意見書	否決	×	×	×	議	○	○	◎	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
金権政治を一掃することを求める意見書	否決	×	×	×	議	◎	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×

*会派名の「セレクト」は「SELECT吉川」、「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」、「平和」は「平和市民クラブ」、「自民」は「自由民主党吉川市議員団」、「未来」は「未来会議よしかわ」、の略です。「無」は会派に属さないものです。

◆ご意見・ご感想をお寄せください◆

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

〒342-8501

吉川市きよみ野一丁目1番地

吉川市役所 議会事務局

FAX : 048(982)5391

ホームページ、ぜひ、ご利用ください!



吉川市議会

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

次定例会の予定 市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます

日	月	火	水	木	金	土
本会議は10時、委員会は9時30分に開会します。 本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。					5月31日 本会議 (開会日)	6月1日 休会日
6月2日 休会日	6月3日 休会日 (議案調査)	6月4日 本会議 (議案審議)	6月5日 委員会 (総務健康・ こども教育)	6月6日 委員会 (建設生活)	6月7日 委員会 (請願審査)	6月8日 休会日
6月9日 休会日	6月10日 休会日 (委員長報告 作成日)	6月11日 本会議 (委員長報告)	6月12日 本会議 (一般質問)	6月13日 本会議 (一般質問)	6月14日 本会議 (一般質問・ 閉会日)	

傍聴時のお願い

- 静粛にすること ●議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するような行為を行わないこと
- 騒ぎ立てる等議事を妨害しないこと ●携帯電話等の電子機器の電源を切ること ●係員の指示に従うこと



～ 会議録の冊子は本会議・委員会ともに次の場所で閲覧できます ～

市立図書館、視聴覚ライブラリー、中央公民館図書室、旭地区センター図書室、議会図書室、市政情報コーナー

編
集
後
記

編集後記を書いている今、ちょうど卒業・入学の時期です。新しい生活に心躍らせている方も多くいると思います。住所変更、住民票等の入手、国民年金・国保の手続き等、市役所の出番も増える時かと思えます。最近はこのように感じることが多くなりましたが、

市役所はそうした手続きだけでなく相談業務も充実しています。頭に入れておくと思うのは「困った時こそ市役所に！」ということだと思います。実は、私もこの仕事に就くまでは、市役所を相談先になんて考えもしなかったのですが、公共事業を担うだけでなく、困っている市民に寄り添うのも市役所の仕事なのです。でも、困らないようにするのも仕事。市役所の仕事は尽きません。

岩田 京子

表
紙
の
写
真



今年も桜の季節がやってきました。当初、3月21日に開花の予想でしたが、強風や気温が上がらない日が続いてなかなか桜が咲かず、開花を心待ちにしていた方も多いのではないのでしょうか。

吉川市にはさくら通り、関公園、沼辺公園など桜の名所が各所にあります。写真は関公園で撮影したものです。そこでは入園式や入学式の装いで写真撮影をする人々。春は出会いの季節。素敵な出会いが待っているといいですね。

吉川 敏幸